

2024年度 環境経営レポート

(対象期間 : 2024年4月1日 ~ 2025年3月31日)



株式会社福島興業

作成日 : 2025年4月30日

□ごあいさつ

株式会社福島興業は、関西圏特に大阪を中心に一般廃棄物収集運搬業・産業廃棄物収集運搬業・リサイクル業を行っている会社です。

現在“e回収”をテーマとして、お客様に「より良い回収サービス」・「より良い適正処理」・「より良い笑顔」をご提供し、大阪から日本が元気になるよう常に前向きに妥協することなく日々変化し続けています。

また、近年ではボランティア活動にも積極的に参加し、地域社会環境をサポートするベストパートナーになれますよう、社員一人ひとりが感謝の気持ちを持って活動しています。

これからも全力で事業に取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社福島興業
代表取締役 小林 武

環境経営方針

<環境経営理念>

当社は、持続可能な循環型社会の一員として、ますます深刻化する地球温暖化や、世界各地で起こっている環境問題への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、事業活動における環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動に取り組めます。また、業務品質を向上させ、顧客満足・従業員満足をはかります。

<環境保全への行動指針>

1. 具体的に次のことに取り組めます。

- ①環境関連法規制等の遵守
- ②電力及び収集運搬車等の燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ③3R(減量、再使用、再生利用)の推進
- ④お客様への情報提供
- ⑤関連施設における環境配慮(水資源の節水含む)
- ⑥従業員への周知
- ⑦業務品質の向上

これらについて環境経営目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

改定日：2020年7月17日

代表取締役

小林 武

1.取組の対象組織・活動

1.組織の概要

(1) 事業所名称及び代表者名

株式会社福島興業
代表取締役 小林 武

(2) 所在地

本 社 大阪府大阪市福島区海老江5丁目3番11号 忠愛ビル
倉庫・駐車場 大阪府大阪市此花区北港2丁目1番67号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 牧谷 倫宏
環境管理担当者 牧谷 倫宏
連絡先 : 電話 06-4796-0777
FAX 06-6453-1200

(4) 事業内容 : 一般廃棄物収集運搬業・産業廃棄物収集運搬業・資源リサイクル

(5) 事業の規模

法人設立 平成13年11月16日
資本金 3,502万円
売上高 60,624万円

	本社	倉庫・駐車場	合計
従業員	14名	14名	28名
延べ床面積	108.9㎡	1048.85㎡	1,157.75㎡

受託した処理量(収集運搬量)

(単位:t)

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般廃棄物	7,142	6,717	6,080
産業廃棄物	8,875	6,187	9,376
資源リサイクル	3,276	3,146	3,023

車両台数

車種	台数	使用燃料	備考
6tパッカー車	2 台	軽油	
4tコンテナ車	2 台	軽油	
3.5tパッカー車	1 台	軽油	※1台ハイブリッド車
3.5t平ボディ車	1 台	軽油	
3.5tダンプ車	1 台	軽油	
3tパッカー車	2 台	軽油	
3t平ボディ車	2 台	軽油	
3tダンプ車	1 台	軽油	
2tパッカー車	4 台	軽油	
2tダンプ車	1 台	軽油	
軽ダンプ車	1 台	軽油	
ボンゴ	1 台	ガソリン	
フォークリフト	台	軽油	
営業車	3 台	ガソリン	※1台ハイブリッド車
	22 台		

積み替え保管施設

名称	面積	保管量	保管品目	備考
	97㎡	138㎡	①廃プラスチック類 ②紙くず ③木くず ④金属くず ⑤ガラスくず ※石綿含有産業廃棄物は含まない	

(6) 事業年度 当年4月1日～翌年3月31日

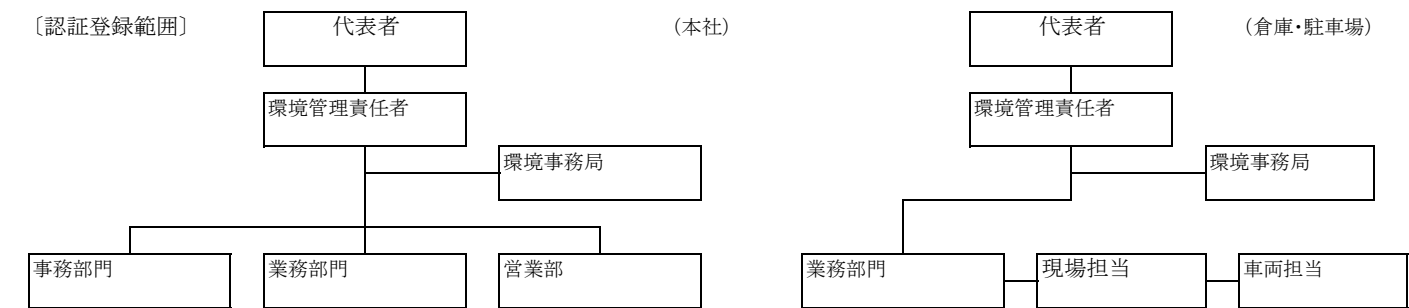
□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社福島興業
対象事業所：本社・倉庫・駐車場

対象外：—

活動：一般廃棄物収集運搬業、産業廃棄物収集運搬業、資源リサイクル

【環境管理実施体制図】



□許可・登録の内容

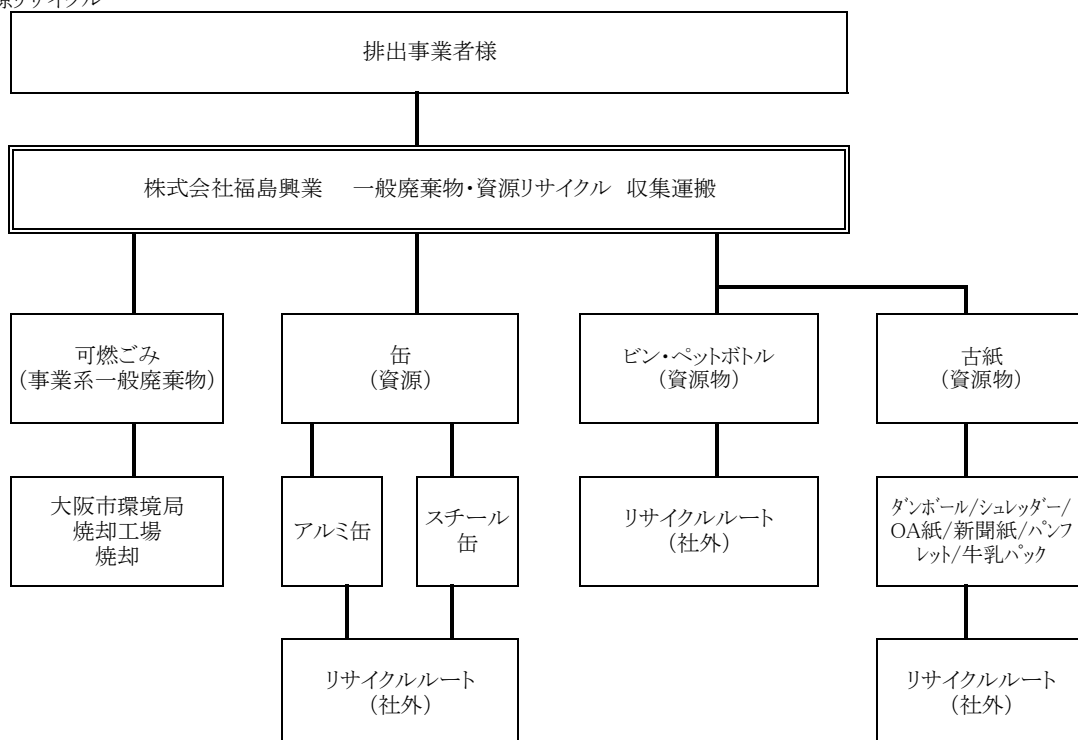
種類	発行者	許可番号	許可年月日 (許可有効年月日)	産業廃棄物の種類											
				燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラ類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	動植物性残渣	金属屑
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管含む	大阪市	第6610084584号	平成24年6月28日取得 (令和9年6月27日)						●	●	●				●
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管含まない					●	●	●	●					●	●	●
産業廃棄物収集運搬業 ※積替え保管含まない	大阪府	第02700084584号	平成14年6月19日取得 (令和9年6月18日)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	兵庫県	第02801084584号	平成15年6月10日取得 (令和10年6月9日)		●	●			●	●	●	●	●	●	●
	奈良県	第02900084584号	平成14年8月21日取得 (令和9年6月18日)			●			●	●	●	●		●	●
	和歌山県	第03000084584号	平成15年12月8日取得 (令和10年12月7日)		●	●			●	●	●	●	●	●	●
	京都府	第02600084584号	平成18年8月18日取得 (令和8年8月17日)						●	●	●	●		●	●
	滋賀県	第02501084584号	平成18年6月7日取得 (令和8年6月6日)		●	●			●	●	●	●	●	●	●
一般廃棄物収集運搬業	大阪市	第030-102号	令和6年4月1日 (令和8年3月31日)												
古物商許可証	大阪府	第621041700771号	平成17年12月26日交付												
金属くず業許可証	大阪府	第775号	平成22年11月11日交付												
古紙協力店証	大阪市	第2012-37	平成25年3月7日交付												

□処理料金

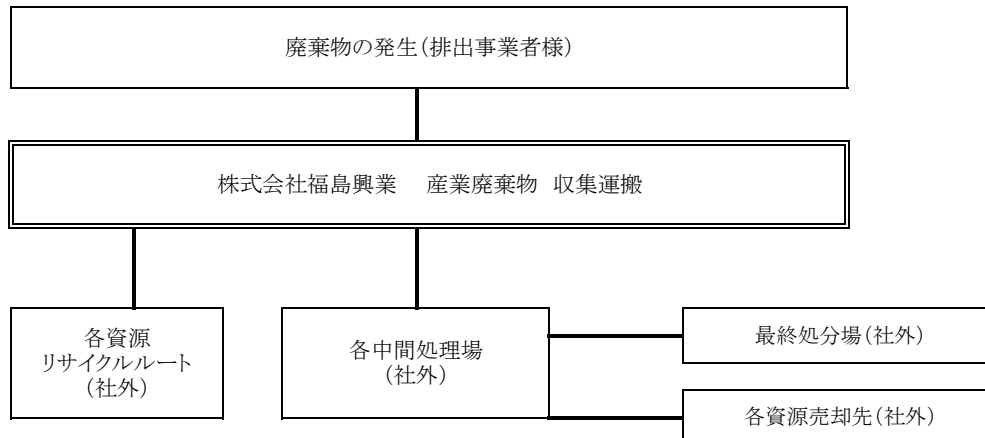
処理料金については、引取場所、品目等により異なりますので、当社(電話:06-4796-0777)までお問い合わせ下さい。

□廃棄物処理フロー

・一般廃棄物・資源リサイクル



・産業廃棄物



□環境負荷の調査結果と取組状況まとめ

1) 環境負荷の調査結果

環境負荷削減の目標及び環境活動計画を策定するために、過去3年間の環境負荷実績の調査結果は下記のとおりです

項目	単位	2022年 (2022/4/1～2023/3/31)	2023年 (2023/4/1～2024/3/31)	2024年 (2024/4/1～2025/3/31)
CO2排出量	kg－CO2	248,101	272,836	291,447
電気使用量	kg－CO2	7,548	7,272	7,832
LPガス使用量	kg－CO2	138	134	159
ガソリン使用量	kg－CO2	10,072	11,683	13,254
軽油使用量	kg－CO2	230,343	253,747	270,202
都市ガス使用量	kg－CO2	0	0	0
廃棄物等総排出量及び 廃棄物最終処分量	t	1.99	5.01	0.82
一般廃棄物	t	0.61	0.48	0.64
循環資源量	t	0.45	0.32	0.47
廃棄物焼却量	t	0.16	0.16	0.17
最終処分(埋立量)	t	0.00	0.00	0.00
産業廃棄物	t	1.38	4.53	0.18
循環資源量	t	1.38	4.53	0.18
廃棄物焼却量	t	0.00	0.00	0.00
最終処分(埋立量)	t	0.00	0.00	0.00
水使用量	m3	466	623	669

電力のCO2排出係数:2020年度 関西電力 0. 351kg－CO2/kWh

□環境経営目標と実績

取組項目 (目標項目) (単位)	場所	環境目標						
		基準年	目標	実績	取組結果		目標	目標
		2021年	2024年	2024年	結果	達成率	2025年	2026年
1. 二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	全体	233,404	270,108	291,447	×	93%	288,533	285,647
①電気使用量の削減 (kg-CO2)	全体	7,194	7,199	7,832	×	92%	7,754	7,676
	【基準年】	2021年						
②LPガスの削減 (kg-CO2)	全体	112	133	159	×	84%	157	156
	【基準年】	2021年						
③ガソリン使用量の削減 (営業車・運搬車の燃料) (kg-CO2)	全体	9,631	11,566	13254	×	87%	13,121	12,990
	【基準年】	2021年						
④軽油使用量の削減 (運搬車の燃料) (kg-CO2)	全体	216,467	251,210	270202	×	93%	267,500	264,825
	【基準年】	2021年						
2. 3Rの推進	全体	0.18	0.18	0.173	○	103%	0.17	0.17
①一般廃棄物の削減(t)	全体	0.18	0.18	0.173	○	103%	0.17	0.17
②コピー用紙の削減(t) ※参考値とする。	全体(参考)	0.25	0.24	0.28	—	—	0.28	0.27
③リサイクル量の向上(t)	全体	0.44	0.45	0.47	○	103%	0.47	0.47
3. 水の使用量(m3) ※参考値とする。	全体(参考)	466	617	667	×	108%	660	654
	【基準年】	2021年						
4. HP／パンフレットに情報を掲載	全体	2回/年	2回/年	4回/年	○	達成	2回/年	2回/年
5. 環境関連法規の遵守 社員環境教育	全体	3回/年	3回/年	13回/年	○	達成	3回/年	3回/年
6. 従業員の周知 環境教育の実施等	全体	8回/年	8回/年	26回/年	○	達成	8回/年	8回/年
7. 会社周辺の清掃活動	全体	0回/年	適宜	4回/年	—	—	適宜	適宜

※達成率:目標値/実績値

□環境経営目標実績結果に関する評価

取組項目 (目標項目)(単位)		取り組み計画	達成状況	評 価(結果と今後の方向)
1. 二酸化炭素排出量の削減			×	
電気使用量の削減 LPガスの削減		・冷房温度28℃設定とクールビズ運動	×	本社:目標未達成でした。 来期は、従業員の意識付けを行い、削減を目指していけるようにいたします。 倉庫・駐車場:電気使用量・LPガス使用量ともに、目標未達成でした。ドライバーも増えたので、改めて各自の意識向上が必要。
		・暖房温度の21℃設定とウォームビズ運動	○	
		・昼休み・不必要照明の消灯	◎	
		・ノー残業デーを設定し、週に一度は照明・空調の使用量を減らす	×	
		・OA機器の省エネモード設定	○	
		・エレベータの夜間・休日の使用を停止	○	
ガソリン使用量の削減	・アイドリングストップ	×	人員増員に伴い、目標未達成となりました。 来期は、引き続きドラレコの情報共有と改善とコース編成にて無駄のないコース作りをし、燃料削減に努めます。	
軽油使用量の削減	・急加速・急停車の抑制	○		
天然ガス使用量の削減	・効率的なルートで回収	○		
	・低公害車への切り替え購入を優先する	○		
2. 3Rの推進			○	
一般廃棄物の削減 コピー用紙の削減 リサイクル量の向上		・ゴミの分別・分別ボックスの設置	◎	本社:目標未達成。 分別は完璧にできているので、来期は発生抑制を意識し取り組みます。 倉庫・駐車場:リサイクル向上の目標達成。 来期は、分別項目もさらに増やす予定です。
		・裏紙使用	◎	
		・ペーパーレス化の取り組み	○	
		・リサイクル向上	◎	
		・古紙のリサイクル化	◎	
3. 水の使用量			○	倉庫・駐車場:目標未達成。毎日、全車の洗車を行っていた為、数字に反映された。人数も増えてトイレの使用も増え、その中でも工夫をし、削減が必要。
	・手洗い、洗物時の節水	◎		
	・洗車時の節水	○		
	・トイレに流水音発生器を取り付け、トイレ用水の節水	◎		
4. HP／パンフレットに情報を掲載			○	目標達成できた。 来期も引き続き、HP更新を行います。
	・変更があった時に随時更新	◎		
	・毎年、財務諸表・収集運搬受入量を更新する	×		
	・HPリニューアル	◎		
5. 環境関連法規の遵守			○	目標達成できた。今後も引き続き継続する。
社員環境教育	・法規制等遵守の徹底を図る	◎		
	・法規制資格の取得	◎		
6. 従業員の周知			○	目標達成。 来期は新たな取り組みができるよう努めます。
環境教育の実施 地域貢献	・環境方針、環境目標、環境計画の周知	◎		
	・各自のエコ意識の向上	○		
	・地域のボランティア活動への積極的な参加	×		
7. 会社周辺の清掃活動			○	
		・会社周辺の清掃	○	目標達成しました。 来期も引き続き、行います。
8. 環境に配慮した収集運搬				目標達成できなかった。クレーム0の月が、取り忘れにより、ほぼなかったのが、来期はコースの編成を行い、根本から見直していこうと思います。
		・作業開始前の車両点検・清掃	○	
		・エコドライブの推進	○	
		・クレーム対応(回収漏れ、回収時の騒音・清掃)	×	
		・事故ゼロ	×	

□緊急事態記録(対応訓練)

2024年5月8日、2024年7月8日に本社と車庫にて火災訓練をいたしました。特に問題はございませんでした。

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

No.	主な法律名	遵守すべき主要求事項	遵守状況
1	廃棄物処理法	- 産業廃棄物収集運搬業の許可の委託基準・契約 - 産業廃棄物収集運搬業の許可の確認 - マニフェスト交付・回収 - 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出 - 帳簿作成・保管 - 自社による運搬時の表示・書類遂行 - 一般廃棄物収集業者の許可	遵守
2	騒音規制法	- 環境基準 - 規制地域 - 大阪市騒音地域・基準の順守・自動車騒音地域	遵守
3	NOx・PM法	- 窒素酸化物総量削減基本方針 - 粒子状物質総量削減基本方針 - 窒素酸化物排出基準等 - 自動車の種別 - 指定自動車 - 窒素酸化物・粒子状物質規制地域	遵守
4	道路法	車両制限(一般制限値)	遵守
5	道路運送車両法	- 道路運送車両法の保安基準 - 車両の点検及び整備等	遵守
6	道路交通法	積載の制限、アルコールチェックの実施	遵守
7	使用済自動車の再資源化等に関する法律	- 自動車の所有者の責務 - 再資源化預託金等の預託義務 - 預託証明書の掲示	遵守
8	消防法	- 消火器の点検(外形の点検・内部及び機能の点検) - 消火の活動	遵守
9	家電リサイクル法 (特定家庭用機器再商品化法)	- 特定家庭用機器 - 指定法人等に係る廃棄物処理法の特例等 - 一般廃棄物処理業者等に係る廃棄物処理法の特例)	遵守
10	労働安全衛生法	- 事業者の責務 - 安全衛生教育 - 健康診断	遵守
11	フロン排出抑制法	フロン排出抑制法対象機器の適切な設置と使用環境の維持 フロン排出抑制法対象機器の点検 フロン排出抑制法対象機器の点検や整備に関する記録と保存 フロン類が漏れた際の報告 フロン排出抑制法対象機器を廃棄する際の適切な対応	遵守

(遵守確認日：令和 7年 3月 31日)

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去5年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示(2025年4月15日)

(1) 全体評価

水、電気、燃料の使用量は増え、目標未達成の部分は多くなりましたが、従業員の体調管理や車両整備の部分を重視しましたので、仕方のない結果かと思われます。但し、その中でも工夫を削減に努めていけるよういたします。
併せて、基準値の見直しも検討しております。

今期はコロナの影響で行えていなかった地域密着のボランティア活動や地域清掃等も実施できました。
来期も引き続き、良い活動は拡げて継続していけるよういたします。

(2) 見直しの結果

環境経営方針：変更の必要はありません。
 環境経営目標：変更の必要はありません。
 環境経営計画：変更の必要はありません。
 実施体制：変更の必要はありません。

環境経営活動のご紹介

●エコアクション推進掲示●



●エコドライブ推進掲示●



●地域清掃活動●



●高圧洗浄機の活用（節水・節電）●



●節電・節水啓発掲示●



- 運搬車はハイブリッド車を使用
- 全車デジタルタコグラフ・ドライブレコーダーを搭載
- EA21マークを貼付け



●安全衛生活動●

